

ることを得るであらう、而して斯かる兩國間の關係は將來に於ても繼續し即ち米國の資本が亞國の經濟界の發展に貢献し、兩國間の貿易關係は益密接と爲るべきである、併し亞國民と米國民とが大に人種を異にするのみでなく、米國民の米西戰爭の場合の態度、全米主義に依る態度、對亞國態度等が亞國民の自尊心を傷け感情を害したこと大であつて、兩國間の政治的關係の密接を計ることは困難なるべきである。

斯かる兩國間の關係あるに拘はらず、米國は先づ兩國の經濟的密接を計り、之に依つてやがて政治的密接を招き、全米主義の實現に一步を進めんとして不屈の精神を以て種々の政策を講じ、劃策を爲しつゝあるのである、米國が首都ブエノス・アイレスに於て亞國中央銀行に次で資本の大なる堂々たる銀行を設立したるを見ても米國の意思と這間の消息を知ることを得るのである。

我國と亞國との關係は如何といふに、之は將來に於ても過去及び現在に於け

るやうに、密接親善であるに違ひない、否經濟的關係及び政治的關係は益密接親善と爲るであらう、亞國の如き對日好感を有する國に對しては我國民たる者慎重なる態度を取らねばならぬ、同國への渡航者又は移住者も亦能く亞國の國情と國民性とを研究し、對日好感を害せざるやう大に注意せねばならぬ。

#### 四 我國民の對亞國態度

我國民の對亞國態度に關して茲に亞國移民の有望なるを知るべきこと、亞國移民方策を適當ならしむべきことに就いて述べようと思ふ。

我國に於ては國土狹小、人口過多、産業振はず、失業、就職難甚だしく、國民の海外移住は最も必要である、我國民は亞國が海外移住地として最も適當なるものゝ一であることを知らねばならぬ、方策宜しきを得れば亞國移民の極めて有望なるを知らねばならぬ、

亞國移民  
の有望な  
るを知る  
べきこと

亞國の母國が西班牙であり従つて亞國人の大部分も西班牙人の子孫であることは曾て述べた所である、此人種の關係が我國民の亞國移住を容易又は有望ならしめる一原因である、人種の關係は重大なる事項である、從來アングロ・サキソン人種の勢力を有する國が我移民に適しないことは英米の本國及び數多の植民地、領地等に於ける狀況にて明かである、亞國民が英米國民と人種を異にすることは我移民上に好都合である、又日亞間に存する國民的好感情は我國民の亞國移住を容易又は有望ならしめる一原因である、日米間に於けるが如く兩國間に惡感情存する場合に於ては到底我移民の前途を有望ならしめることを得るものでないが、日亞間には惡感情存せざるのみでなく、反對に大に好感情存してゐる、是れ我移民上に好都合である、又已に述べたやうに、亞國は米國に對して好感を有しない、従つて米國民が亞國に於て大なる政治的社會的の勢力を得ることは困難であり、又米國民が亞國に於て大に排日煽動を爲したり、大に

我移民の活動を妨げたりすることも困難である、斯かる亞國の對米關係は是亦我移民上に好都合である、又亞國は大なる土地を有するも人口少なく従つて勞力の缺乏を感じてゐる、亞國は大に農業的移民を招致せんとし我國は大に農民の移植を期してゐる、斯かる經濟的事情も我移民上に好都合である、種々論者があつて我農民は亞國に於けるが如き大資本を要する大農式の農業を營むことを得ないから我移民の前途は有望でないと言へるけれども、それは真相を穿ちたる議論でなく、又事實精査の上の議論でない、廣く農業には種々の種類ありて我農民に適するものも決して尠くないのである。

但しすべての場合に於けることとなるが、我國民も大資本大規模にて企業を經營し、收益の増加を計り、又各國との競争に敗を取らざる覺悟を爲すべきは勿論である。

方策を適  
當ならし  
むべきこ  
と

其適當なる方策には種々あるが先づ我國に於て學者、實際家、當局者が協力一  
致して亞國移民に關する一切の事項に就いて研究して國民の方針を確立するこ  
とが必要である、具體的にいへば理想高く、抱負大なる朝野各方面の人物を以  
て有效なる移民調査會を組織し、其調査會にて移民に關する研究を遂げ、適當な  
る方策を講ずることが必要である、現今に於けるが如く學者、實際家、當局者各  
自が他と没交渉にて研究を爲し、又各自中にて例へば當局者にては外務省、  
農林省、内務省等が別々に種々勝手なる研究を爲し方策を講ずるやうにては到  
底有効なる我移民方針を確立することを得るものでない。

過去各國に於ける我移民の不成績又は失敗の状を見、又現今各國に於ける我  
移民状態の不安又は心許なき状を見ると吾人は移民方策に關する我國民の協  
力一致の必要を大聲で叫ばざるを得ない。

次に亞國移民方策として日亞兩國間に移民に關する十分なる消極的、積極的

協約を遂ぐる必要がある、斯かる協約は確固たる基礎を作り、亞國移民  
の健全なる發展を計るに必要缺ぐべからざることである、從來我國民の各國に  
對する發展の状を見るに、多くの場合に於ては當初兩國間の協約、了解又は基  
礎の確立が十分でない、従つて我移民の大なる發展を期することを得なかつた、  
即ち發展の中途に於て種々の排日其他の不利益を受けたのである、海外發展を  
期し得ざるのみでなく、折角固めたる地盤を脆弱ならしめ、折角開拓したる土  
地を失ひ、甚だしきは排日的壓迫に堪へずして不平滿々として故國に引揚げざ  
るを得ない有様であつた、斯かる一時的又は出稼的移民は將來に於ては之を避  
けねばならぬ、將來最も有望なる南米移民事業は從來に於ける失敗に鑑み、確  
固たる基礎の上に之を計畫すべきである。

次に亞國移民方策として適當の移民を選択し、訓練教育し、移民としての能力  
資格を十分ならしめることが必要である、移民の人的要素を理想的ならしめる

ことは移民事業を成功的ならしめる所以である、何故かといへば移民の人的要素が理想的であつたならば移民は各場合に於ける事物の真相を了解することを、従つて排日又は悪感情等を未發に防ぎ又は各種の困難複雑なる問題に對する適當の解決、解決の方針を定むることを得るからである、從來各國に對する移民事業の失敗、不成功には種々の原因があるが我移民の人的要素の理想的でなかつたことも亦其原因の一であつたことは明かである、而して移民の人的要素を理想的ならしむべきことは敢て亞國に對する移民の場合に限らないけれども、亞國移民の如き將來最も有望なる移民の一に對しては特に之に重きを置くべきである。

移民を選択し、訓練教育し、能力資格を十分ならしめることは簡單でないけれども、或者の唱へるが如く決して不可能のことでない、智識經驗ある堪能なる實業教育家をして其事に當らしめ、即ち秩序を立て、研究せしめ、方法を講ぜ

しむるならば之を期すこと決して困難でない。

次に亞國移民方策として亞國各地に於ける我移民及び在留邦人に對する適當の指導監督機關を設けることが必要である、如何に亞國移民に關する前述の如き他の方策が適當であつても、渡航後に於ける移民の指導監督又は保護が十分でないならば結局移民事業の成功を期すことを得ない、而して移民の指導監督に於ては移民に關して生ずることあるべき一切の消極的及び積極的の事項を取扱はねばならぬ、即ち宗教、教育、修養、衛生、醫務、道德、娛樂、慰安、俱樂部、新聞、家庭、貯蓄、職業、政治、社會、思想、警察等に關する事項を適當に取扱はねばならぬ、是等を完全に且つ理想的に取扱ふことを得なければ移民事業を完全且つ理想的に經營しつゝあるものといふことを得ない、従つて移民事業を成功的ならしめることを得ない。

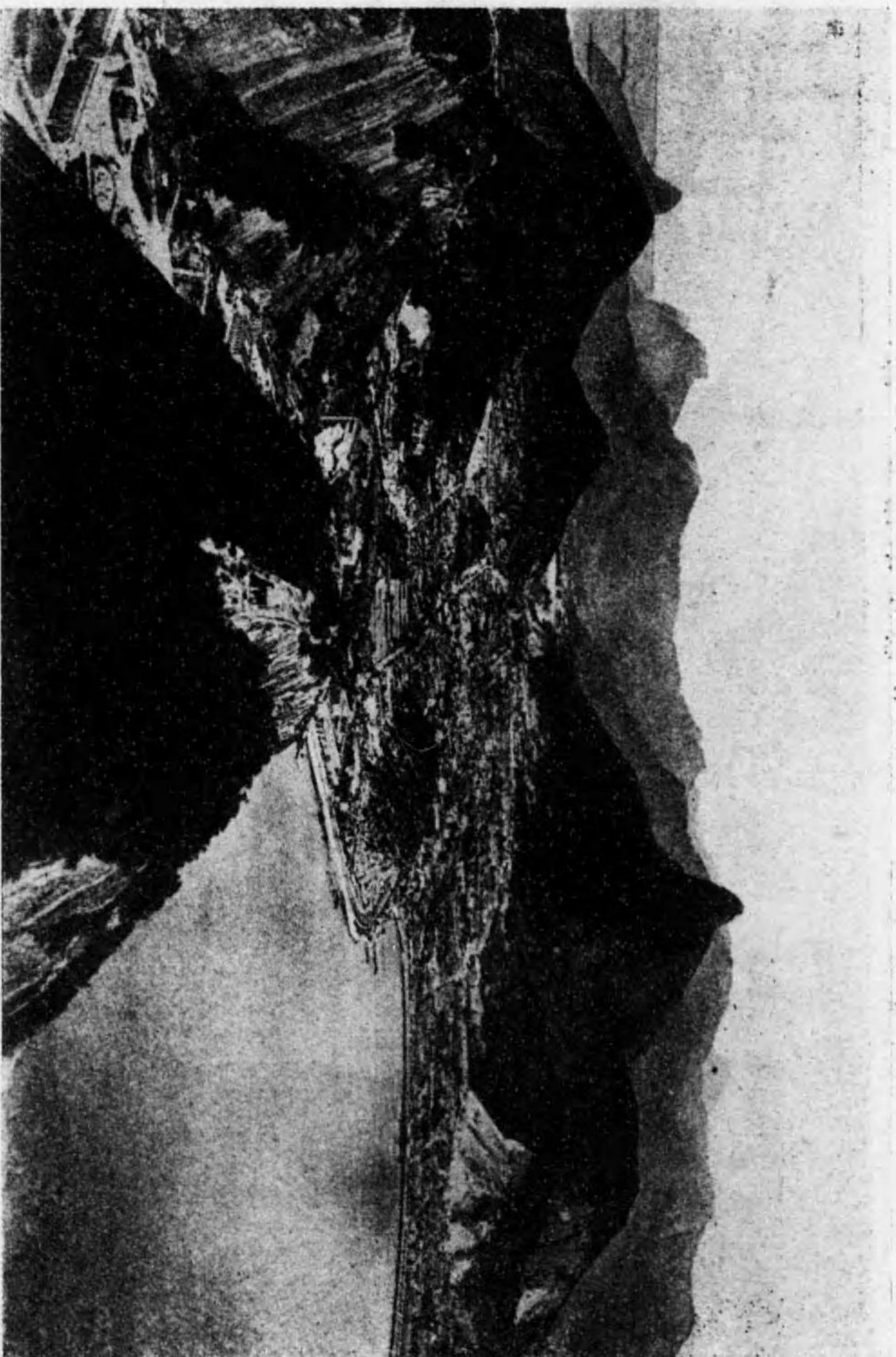
凡そ何れの國に對する移民の場合たるを問はず、本國に於て國民が國民的協

力に依つて適當なる移民方策を講ずると同時に其移民國に於ける移民及び在留邦人が協力して適當なる移民方策を講ずべきである、而して在本國々民と在外我國民と共同一致、協力して適當の方策を講じ、更に一步進んで各國に於ける我國民が互に聯絡を保ち通信を爲し、新聞紙を交換し以て世界に於ける我國民の協力協同に依つて海外發展又は海外移住の目的を達すべきである。

## 五 伯國の國情及産業

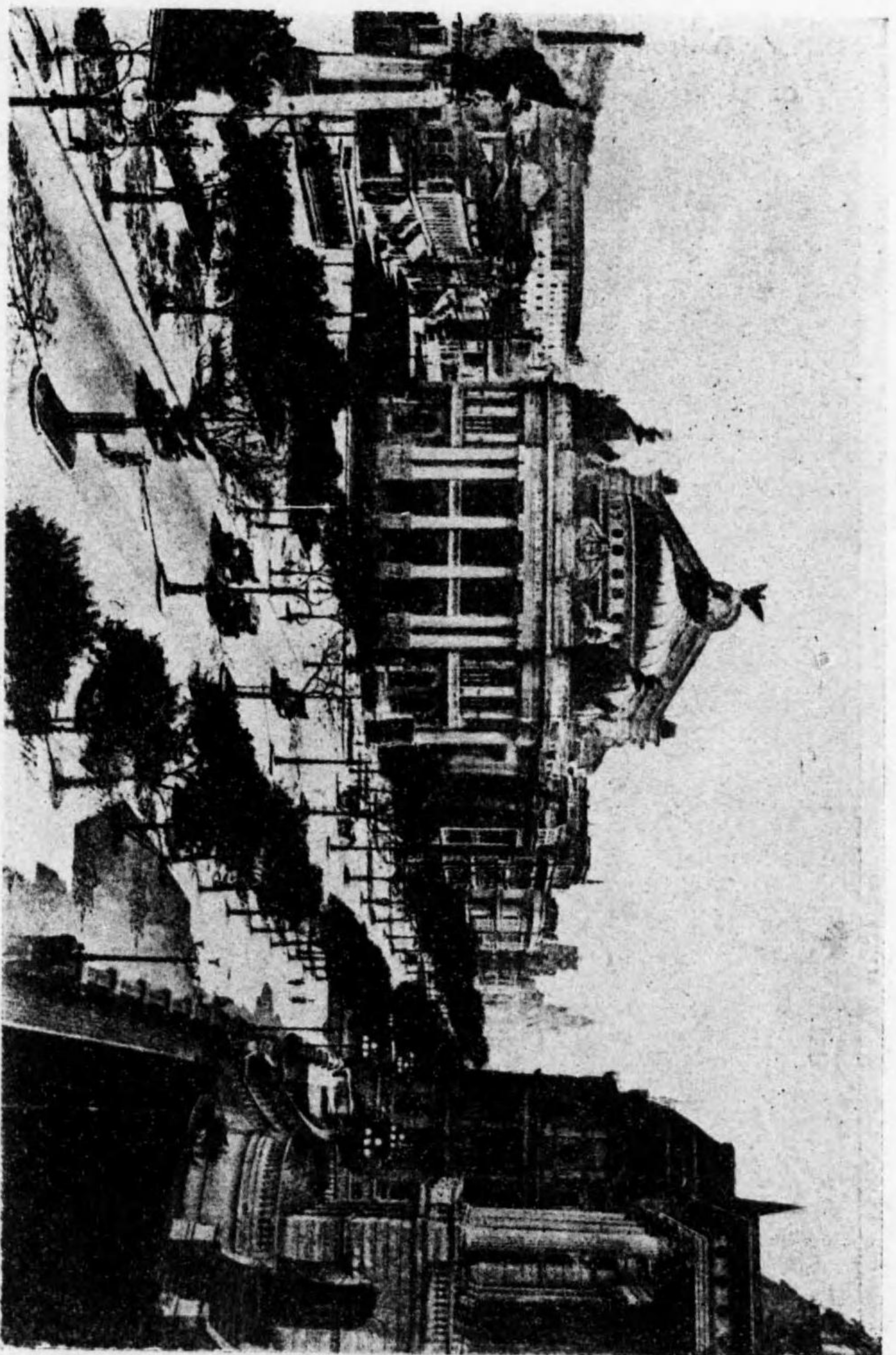
伯國の國情及び産業に關して茲に地勢、氣候、國民、言語、經濟界、サンパウロ（聖州）に就いて述べようと思ふ。

伯國は我國よりは甚だ遠隔不便の場所に在る、大阪商船南米航路は從來我國伯國間に七十日以上を要した、同會社は奮發にて大に航路日數を短縮し最新式客船にて我國伯國間を五十日以内にて航海することゝした（さんとす丸十二

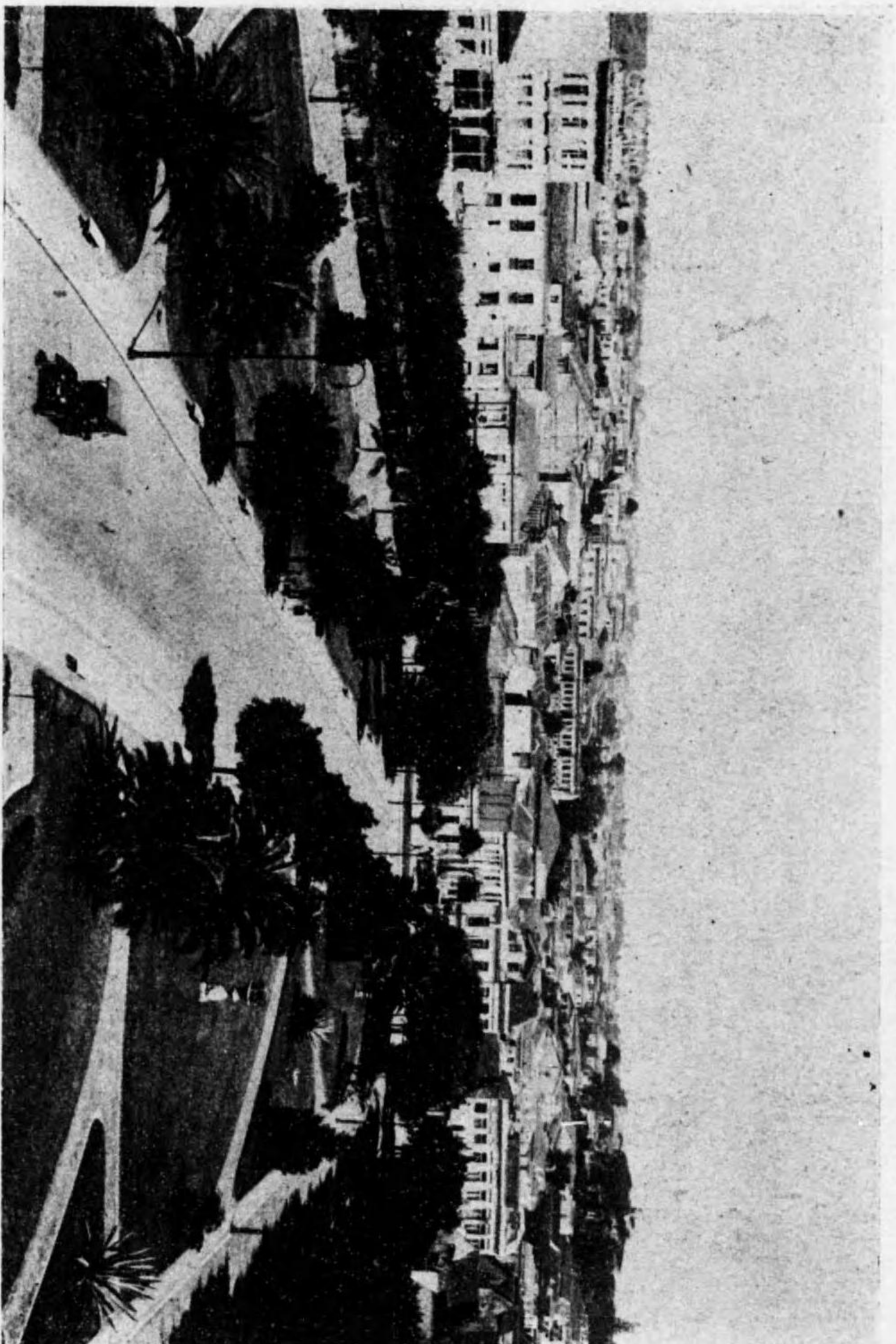


（三五〇—三五一、其一）

・港ローネナジデオリ府首國ルジラフ  
む極を佳絶光風み富に華奇壘重岬山



部一の街市の港ローネヤジブオリ  
(三五〇—三五一、其二)



市ロウパンサ州ロウパンサ國ルジラフ

(三五〇—三五一、其三)





ブラジルの樹園

(三五〇—三五一、共六)

地勢

月廿二日横濱發處女航) 五十日でも中々多くの日数であるけれども、實際地理的に遠いから已むを得ない。

伯國は南米の最大國であつて亞國よりも更に大である、太西洋に面し、西南はウルグエー國、亞國、パラグエー國に接し、西はポリヴィア國、アンデス國に接し、西北はコロンビア國、ヴェネズエラ國、ガイアナ國に接し即ち多くの國に陸接する、智利國とエクアトル國とは接しない、伯國は亞國に比し一層山岳森林に富み、多くの良好なる材木を産出する、アマゾン河の流るゝ地方は沃野千里實に未來の大農産寶庫である。

氣候

伯國は亞國の北より赤道の北に及ぶものであつて、恰も我國北部九州より赤道の南ジャヴァ海に至る程の緯度關係を有する、従つて其國土の大部分は熱帶的氣候を有し、其國土の最南部の極めて少部分のみ温帶的氣候を有する、熱帶的氣候は歐米人には一種の苦痛であるけれども、我國民には比較的苦痛でない、



此點に於て伯國は我國民の移民と爲つて活動するに好都合である、尙ほ伯國の氣候が熱帶的である關係上伯國民及び在留各國民の顔色が概して白色でなく多く我國民の顔色の如き黃褐色を帯びてゐることも實際上の問題として我移民に好都合である、海外にては顔色の同化も必要であるが、伯國にては之を期することを得る譯である。

## 國民と言語

伯國の母國は西班牙でなく葡萄牙である、伯國民は西班牙人の子孫でなく葡萄牙人の子孫である、従つて伯國の國語も勿論西班牙語でなく葡萄牙語である、南米各國にて用ひらるゝ言語を悉く西班牙語なりと思ふは大なる誤である（但し大部分の各國に於ては西班牙語を用ふ）、併し茲に注意すべきことがある、そは西班牙語と葡萄牙語との元來甚だ類似せる語なる關係上伯國に於て西班牙語にて談せば伯國人は之を了解すること、及び現今の伯國民は葡萄牙人のみでなく即ち伊太利人、土耳其人、獨逸人、英米人等各國民の寄り集まりであつて

従つて伯國にては種々の國語が用ひらるゝことである、伯國にて各國人と自由に交際し、各國人と自由に取引上の交渉を爲すことは言語の關係上容易でない、併し各國人も伯國にては殆んど葡萄牙語及び西班牙語を談すから、我國民も此兩語を談すことを得れば大體に於て不自由はないものである。

我移民が海外に於て其國に最も多く用ひらるゝ言語に通じ自由に談し、自由に讀み、自由に書くことを得るならば、我移民は同胞のみ塊つて居らず各國人と盛に交際を爲し、上手に社交を爲すことを得、圓滿敏速に取引を爲すことを得、各場合に彼我意思の疏通を計ることを得之に依つて大なる積極的、消極的の利益を受くるものである、現今各國に於ける排日問題の如きも大に之を未發に防ぎ又は大に之に對する適當の方法を講ずるを得ること明かである。

我移民のことを論ずる者は吳々も移民と言語との關係の大なるを知り語學に關し適當の方法を講ずべきである。

世界地圖を開いて見れば何人も直に知ることを得るやうに伯國は世界に於ける大國の一であつて實に廣大なる國土を有するけれども、同國の經濟界は甚だ幼稚である、伯國の主なる産業は農業であるが、其農業も近年に至り漸く發展し而も同國の極めて少部分に於て發展したに過ぎない、即ち僅にサンパウロ州其他に於て珈琲、米、棉花、果實等に關する農業が發展したのみである。

伯國の大部分が今日猶千古の山岳森林又は空口無人の野であつて、經濟界の發達遅々たりし原因には種々あるが、要するに其主なるものは伯國に於ける氣候的原因、勞力的原因、資本的原因、國民的原因である、伯國の殆んど全部は熱帶である、従つて其酷熱なる熱帶的氣候が國民の經濟活動を鈍らし、一國の經濟的發展を妨げたこと決して少なくない、又伯國に於て人口稀薄であつて生産の一要素たる勞力の缺乏甚たしかつたことが同國經濟界の發達をして遅々たらしめたこと決して少なくない、近年葡萄牙、伊太利、土耳其等よりの移民に依る勞

力多少増加したけれども、其増加も微々たるものである、今後同國が更に大に各國の移民を歓迎し、勞力の供給を受けなければ同國經濟界の發展を計ることは不可能である、又發達幼稚なる各國に共通のことであるが、伯國に於ても勞力と同じく生産の一要素たる資本の缺乏不足甚だしい、是亦從來同國經濟の發達を遅々たらしめたこと決して少なくない、近來英米等の資本多少伯國へ流入するに至つた、又伯國々民は英米國民等とは其緊張を異にし、或意味に於て甚だ呑氣な國民である、従つて國民の政治、經濟、財政、軍事等に關する態度又は方針必ずしも適當でなかつた、是亦同國經濟界の發達を遅々たらしめたこと決して少なくない、現今各國移民に對する伯國民の態度、伯國革命軍の態度革命軍に對する國民の態度等を見ても伯國々民性の一斑を知ることが得べきである。

伯國經濟界は實に幼稚である、將來實に有望の經濟的大國であるけれども、

種々の原因存し、其經濟界の大々の發展は前途遼遠である。

サンパウロ州

伯國サンパウロ州 (San Paulo) に就いて一言する、同州は伯國南部に位する州の一 (南緯二十三度邊) であつて、我國の本土、四國、九州を合せた程の面積を有し、伯國に於て最も多く經濟的發展を遂げ又遂げつゝある州である、同州に於ては伊太利、葡萄牙等よりの移民が盛に珈琲其他の耕作に従事し盛に農業の發展を計つてゐる、我移民が遙々南米を指して渡航するも同州を指して行くものである (サンパウロ州が我國と移民契約を取結んだ)、到着後農業勞働者として雇傭せられ又は受負農業者と爲り又は土地所有獨立農業者と爲つて農業に従事し、伯國農業の發展に貢献しつゝあるも同州に於てある、南米に於ける我同胞移民五萬人も同州に於て居住するのである。

サンパウロ州は經濟界發展の結果伯國に於て大なる政治的勢力を有する。

## 六 我同胞の居住狀態

我同胞の居住狀態に關して茲にリオデジャネーロ市、サントス港、サンパウロ市、海外興業會社、リベロンプレト市、我移民の活動狀態、我移民の評判に就いて述べようと思ふ。

リオ、デ、  
ジャネー  
ロ市

リオ・デ・ジャネーロ (Rio de Janeiro) は實に廣大なる世界最良港の一であつて又風景絶佳名狀すべからざる地である、伯國首府、政治的中心地であり我國の大使館、領事館、正金銀行の支店等もある、併し我伯國移民の上陸する地でもなく、我移民の勞働する地でもなく又多くの我邦人の在留する地でもない。伯國議會へ議員が排日的法案を出したり、新聞紙に排日的記事を掲げたりする、我官憲は之が鎮壓又は對策に煩しく又忙しい、リオ・デ・ジャネーロが伯國の他の地方殊にサンパウロ州 (我移民の行く州) の各地に比して我邦人に取りて

居心よき所でないことは想像するに難くない。

サントス  
港

サントス ( Santos ) はリオ州の南隣サンパウロ州のリオデジャネーロ港より航程一日の所に在る、同港はリオデジャネーロ港とは比すべくもなく即ち淋しく且つ殺風景であるけれども、天然の良港であつて數多の大船巨舶を碇泊せしめることが出来る、我ブラジル移民を乗せた船も同港に入り移民を上陸させるのである、移民がサントス港に来るとき其或者は我國より非常に遠き（從來不便不愉快なる七十日以上航海を要した）ブラジルに愛想を盡かし甚だしきは直に我國に引返す念を懐くといふことである、併し大部分の者は運命と諦らめ又は前途の光明又は成功を求めて目的地に向ふといふことである。

サントス港には我領事館もあり、我邦人も多少居住し、在伯國（寧ろ在伯國サンパウロ州と稱する方が適當である）五萬の我同胞も同港より上陸し各地に進み又同港は將來に於ける我移民の門戸である、是等の意味に於てサントス港

は我邦人には懐しい場所である。

サントス港に於て伯國民、在留各國民が我邦人に對して表面上惡感情を表示しないことは何より好都合である。

サンパウ  
ロ市

サントス港より汽車にて數時間斷岸絶壁、重疊たる山岳を登りたる高地にサンパウロ州の首府サンパウロ ( São Paulo ) 市がある、一望の高地伯國の大高原であり、氣候は大陸的である、又廣漠たる原野的市街には樹木比較的少なく、土地一面半赤色を帯びてゐる、サンパウロ市は我伯國移民に關して重要な關係を有する土地である、同市には種々の機關があつて我移民を統轄するものである、サンパウロ州の機關としては種々の政治的機關の外に大規模の設備を有する移民收容所がある、之は移民の職業及び目的地の定まるまでの宿泊所である、我國の機關としては總領事館、海外興業會社、新聞社等がある、我國の銀行はない、又サンパウロ市には我邦人經營の旅館、雜貨店等もある、其旅館は

外人經營のものに比すれば微々たるものであるけれども、兎に角用事ありて各移民地等より同市に來れる移民其他の者の宿泊に便するのである、又我雜貨店には同市の外人に對する小賣を目的とするもの、外各地方即ち多くの我移民家族の存在する地方に於ける我邦人經營の小賣店又は我邦人行商に對する卸賣を目的とするものもある、茲に雜貨は勿論我國製造の貨物である、例へば種子物、農具、食料品、反物、賣藥、小間物、金物類、化粧品、玩具、文房具、噴霧器、殺蟻器及殺虫劑、書籍雜誌等の如きをいふのである、現今サンパウロ州各地に居住する我同胞は不自由なく其消費又は使用せんとする我國産貨物を購入することを得るのである。

我國にて製造せる貨物は品質良好ならず又は伯國人其他の外人に適せざる點多く而も原價不廉であつて其上に長距離運送多くの運賃を要するから、伯國市場に於て歐米各國製商品と競争すること極めて困難である、實際に於ても日伯

貿易は微々たるものである、それでも伯國市場に於てもクリスマス前の頃になれば我國製の商品も多少否可なり賣れる由である。

海外興業株式會社は一方に於て我伯國移民を取扱ひ他方に於て自ら一定の伯國植民地を經營してゐる、同會社は東京に在る（出張所は全國各樞要都市に在る）が、伯國に於ける同會社の本據はサンパウロ市に在る堂々たる建物を占めてゐる、海外興業會社（伯國にては略して海興といふ）の經營に對して社會に於て種々の苦情、非難等を聞くけれども、同會社の今日に至るまで又現今に於て國家及び國民の爲めた盡し又盡しつゝある努力は之を認め且つ感謝せねばならぬ、現時社會に於て更に大なる國家的移民會社を設立すべしとの議論漸く盛と爲つてゐる、吾人亦大賛成である、宜しく海興會社の經驗に學ぶ所あり、其基礎確固たる理想的經營を爲し得る大會社を設立すべきである。

海興會社は伯國サンパウロ州政府と特別の契約を結び州内二個所に於て自ら

植民地を經營してゐる、其植民地は北西の高原リベロン・プレト附近に於けるものと海岸に近きイグアペ附近に於けるものである、其後者は最も主たるものであつて、數百家族の我邦人が各土地を所有し盛に米、豆、玉蜀黍其他の耕作に従事してゐる、今後にも益々其植民地の發展を見るであらう。

リベロン  
・プレト  
市

サンパウロ市より汽車にて十二三時間北西の高原にリベロン・プレト (Ribeirão Preto) 市がある、此北西一帯の地は我移民の大に發展せる場所である、同市には我領事館があり又海興會社の出張所がある。

伯國に於て住民又は各國移民の跣足にて歩行し又は勞働する者決して少なくない、殊に農業地、珈琲園地等に於て跣足にて勞働する者甚だ多い (恰も我國田舎にて農民が跣足にて耕作其他の農事に従事するが如く)、農業地にて小供は殆んど皆跣足で遊んでゐる。

炎暑酷熱汗流れ半赤色の土が附着して勞働者などの足も白衣も亦半赤色と爲

つてゐる。

斯かる状を見るととき人をして伯國の經濟社會の幼稚なるを思はしめ、植民地的情調を味はしめ、移民の簡易生活と其生活の殺風景とを感ぜしめること大なるものである。

リベロン・プレト市に近き耕地 (珈琲園) を見た、案内其他に懇切を極めた我同胞と同乗自動車を驅つて耕地内諸所を見物したのである、幾ら行つても珈琲樹の畝、何れの方角を見ても見渡す限り珈琲の海である、珈琲の實は未だ青かつた、熟すると眞紅になる、土の色半赤色、耕地内の路は半赤色の布を敷いたやうに見える、所々に珈琲耕作に従事する移民の家が數軒づゝある、簡単な家である、家族中大人は遙か耕地に出掛け小供は諸所に跣足で遊んでゐる、家の周圍に野飼の牛も馬も山羊も豚も鶏もゐる、誠に文明世界より離れたる淋しく而も吞氣なる天涯の異郷である。

我邦人移民の家に就いて状況を視察した、萬事茲に述べた通りである、留守居の九歳を頭に三人の女兒をつれた主婦より渡航後に於ける移民生活に關し種々の談を聞いた、同情すべき談も聞いたのである。

我移民の  
活動状態

前に述べたやうに我伯國移民は海興會社の手を経て夫々一定の農業と一定の目的地を定める（初より海興會社の手を経ざる渡航者は別である）、其移民に家族移民と單獨移民とがある、又其移民に前記イグアペ植民地の如き海興會社經營の植民地に行き土地を買取り米作其他獨立的農業を營む者（家族移民に限る）と外人珈琲耕地の地主等と一定の雇傭契約を取結び珈琲耕作其他の農業に従事する者とがある、而して植民地に入りたる者は落付いて段々と其農業を發展せしめる、他に雇傭せられた者には種々ある、長く雇傭契約の下に働き賃銀を得て之を貯蓄するを以て満足する者もあるけれども、多くは雇傭の地位を以て長く満足しない、即ち受負農となり又は獨立農と爲るのである、受負農とは五箇

年内外を期間とし地主と珈琲樹培養の受負契約を爲す者をいふのである、之は地主の爲めに珈琲樹を培養し結實の頃に之を地主に引渡す代りに、間作と稱し珈琲耕地に於ける珈琲樹と珈琲樹との間の一定の土地を無料にて使用し自由に豆玉蜀黍等を耕作し自己の所得とすることを得るのである、雇傭契約に依つて賃銀を得ると受負に依つて自己の所得を得ると何れが利益なりやは各場合に依つて異なるけれども、興味は後者に在ること勿論である、又獨立農とは字の如く當初より資金を有し又は雇傭契約に依り賃銀を貯蓄し一定の資金を作り又は受負農と爲つて活動し一定の資金を作り其資金にて一定の土地を買入れ自ら獨立に珈琲、棉花、米等を耕作する者をいふのである、我獨立農の發展も實に著しきものである、ぼつぼつ排日の聲も聞える、我邦人たる者は勤勉努力すると同時に移民の基礎に關する事項に留意劃策する所がなくてはならぬ。

我移民には渡航當時農業に従事したるも、やがて目的を變じ商業を營む者も

ある、多くの我邦人の居住する地方に我國製貨物の小賣店を開くもあり又行商をするもある、我邦人の商工業階級の發展はまだ微々たるものである、我邦人たる者農業的活動に猛進すると同時に將來に於ける商工業的活動に對する有效なる方針を確立すべきである。

伯國に於ける我移民の評判は大體に於て良好である、強き國民として、勤勉なる國民として、正直なる國民として評判は好い、併し我移民の非難せらるゝ點も決して尠くない、其點は我移民が地主との雇傭契約を無視又は輕視して地主に迷惑を掛けたり、我移民が向上發展を急ぎ長く耕地に止まらずして去り獨立農等と爲つたり、我移民が外人と交際を爲さず我邦人のみ塊つて社會を作つたり、我移民が宗教心を有せず又精神修養を怠つたり、我移民が勤儉に過ぐる活動を爲したりなどすることにあるのである。

我國民伯國移民其他に依つて眞に我海外發展を計らんとするならば大に自覺

我移民の  
評判

奮發すべきである、我移民に關する根本的研究に依つて確固たる基礎を作り秩序ある研究に依つて有效なる方策を講ぜねばならぬ。

## 七 伯國の將來

伯國の將來に關して茲に將來に於ける伯國の經濟界、將來に於ける伯國の政治に就いて述べようと思ふ。

伯國は經濟的未開國である、千古の山岳、鬱蒼たる森林の大自然界である、其農業も幼稚であつて、漸く十數年來同國の一少部分に於て發展しつゝあるに過ぎない、伯國に於て農業最も發展せるサンパウロ州の如きに於てさへ僅に一方に於て發展しつゝあるに過ぎないのである、農業發展の時期並に地域斯の如くである、其發展しつゝある農業の種類産物の數と量亦推して知るべきである、珈琲の耕作は近年急速に盛と爲り其産額も多く其輸出額も多いけれども、其他

將來伯國  
の經濟界



のもの、産業、産額等は然らずである、將來伯國の政治理想的であり、經濟政策宜しきを得れば同國の農業の大發展を見るべきは明かである、各種農業、林業、牧畜等の大發展を來し豆、玉蜀黍、米、棉花、砂糖、果實、材木、牛、馬、羊、山羊、豚等の産額の大増加を來すべきである、又漁業又は水産業の大發展を來すべきである、伯國が農業の大發展を遂げた曉に於て世界に天然物資の無盡の供給を爲すを得るに至ること毫も疑を容れない。

農業國たる伯國の工業的發展の微々たる敢て不思議とするに足らない、併し同國に於ける農業的發展に伴ひ、天然物資の産出するに従ひ、同國の工業も徐々に發展の運に向ひつゝある、工業學校もある、現今伯國に於て簡單なる農業用器具の製造、數種の家屋建築用材料及び家具の製造、一定の食料品の製造、特種貨物の製造等は行はれるけれども、複雑なる機械器具其他の精巧品の製造、各種鑛業、天然物資に關する複雑なる製造加工等は殆んど行はれない、固より

其發展は之を見ないのである、但し將來伯國の政治並に經濟政策宜しきを得れば同國工業の大發展亦期して待つべきである。

我國民にて伯國の農業に重きを置き過ぎ、同國の將來に於ける工業的發展を輕視し甚だしきは度外視する論者決して少くない、寒心すべきである、我國民經濟を論ずる者は斯かる論者に共鳴してはならぬ。

我商工業經營者にて伯國の工業に關し研究を爲しつゝある者も多少あるけれども、其研究的努力の微々たるを免れない。

將來我國民は伯國に於て農業に重きを置くと同時に前途有望なる工業にも重きを置き、各種工業に關して大に研究を遂げねばならぬ、而して研究を遂ぐると同時に實際に於て工業經營に着手せねばならぬ、我邦人單獨にて又は伯國民等と共に於て理想的工業經營を爲すべきである、尙ほ現今伯國にて小規模の工業又は製造業を爲しつゝある我邦人は漸次其經營規模を大にし又は其經營組織を

擴張することを研究すべきである。

伯國の商業も亦現今幼稚であるけれども、是亦將來に於ては有望である、農業、工業の發展に伴ひ商業の漸次的發展を見るべきである、産業發展し貨物の種類、數量増加するに至れば貨物の需要供給の適合を計る必要を生じ各種商業の發展を見るべきである、貨物の賣買、仲立、周旋等のみでなく貨物取引所、倉庫、金融、保險其他の商業機關の發展を見るべきである。

將來我國民は伯國の農業及び工業に重きを置くと同時に商業的活動に重きを置き伯國に於ける各種内國商業及び伯國と我國并に各國との貿易に従事し活動せねばならぬ。

我國民が現今伯國に於ける商業的發展の微々たるを見、又同國に於ける我邦人の商業的活動の微々たるを見て、將來伯國の有望なる商業を輕視し、又は度外視するならば或は好機を逸し、或は他國民に先鞭を着けらるゝに終らんのみ

である。

將來伯國  
の政治

伯國の政治に於て理想的ならざること又は遺憾なること尠くない、少しく述べんに現今伯國中央政府の中央集權的又は統轄的權力が十分でない、昨年伯國革命軍が起つた、即ち兵力に訴へて現政府を倒し政權を奪はんとする運動が起つた（昨年七月革命軍が前記サンパウロ市を一時占領した）けれども當時之を徹底的に厭服することを得なかつた、其後革命軍は伯國南部に退却し形勢を窺つてゐる即ち捲土重來の機を待つてゐるのである、而も官軍は長驅して之を追ふ實力を有しないのである、されば何時に於て伯國の天地が再び戰爭の巷と爲るや豫測することを得ない、誠に物騒千萬である、而して此政權爭奪戰は單に財政、經濟其他の國家政策上の争に原因するものでなく寧ろ伯國大政治家の感情上の衝突に多く原因するものである、されば此争は其結果如何に拘はらず將來に於て簡單に之が解決を見ること不可能である、伯國及び各國の爲め遺憾な

ることである。

斯かる政情は伯國の將來又は將來に於ける政策に大なる影響を及ぼすものである、各國は其政情の變化推移に對して深甚の注意を拂ふべきである。

伯國は世界戰爭の際に於ては聯合國に加盟した、其結果獨逸汽船數隻を捕獲したのである、其船は何れも現今伯國旗を掲げてゐる、獨逸國民が之を見ると感慨無量のものであらう、伯國南部の州に五六十萬の獨逸移民が獨逸人の社會を構成せるを見て伯國が恐怖の念を抱くに至つたのも決して無理でない（伯國が獨逸移民に備ふる目的を以て對抗的に戰勝國民たる強き我邦人の移民を許したとも唱へられてゐる）、伯國は英國及び米國と極めて密接なる政治的、經濟的關係を有してゐる、又伯國は伊國の移民を大に歡迎してゐる。

將來に於て伯國（又は伯國政治家）が英米と結び内政外交に於て如何なる政策を取るや又如何なる政策を講ずるや豫知することを得ない、伯國と移民關係

を有する我國は同國將來の政治に深き注意を拂ふべきである、尙ほ伯國米問題には亞國米國間に於けるが如き惡感情が存しない、従つて伯國に於ける米國民の活動は盛なものがある伯國に於ける排日問題の萌芽も米國民の煽動に依るものと唱へられてゐる、中々油斷がならない。

伯國の將來に於ける政治が理想的と爲り、政治家の態度が適當と爲るならば同國の經濟界も發展し、同國と各國との關係も密接と爲り、國運の發展を見るに至るべきも、然らざる場合に於ては伯國の前途は悲觀的と爲り、少くとも其發達の前途極めて遼遠と爲るを免れない。

## 八 我國民の對伯國態度

我國民の對伯國態度に關して茲に伯國移民の有望なるを知るべきこと、伯國移民政策を適當ならしむべきこと、伯國に於ける排日の萌芽を知悉すべきこと

に就いて述べようと思ふ。

伯國移民  
の有望な  
るを知る  
べきこと

伯國は亞國と同じく我國民の海外移植住又は海外發展に有望なる國である、伯國々情其他に於て述べたやうに伯國に於ては我移民に好都合なる種々の事情が存してゐる、現今我伯國移民は好條件に於て増加し又發展しつつあり、將來同國移民は有望であるけれども、伯國移民に關する消極的、積極的の目的を達せんには我伯國移民政策を適當ならしめねばならぬ。

茲に對伯國移民に關して一言我國民の注意を惹くべきことがある、そは伯國民が當初に於ては我移民を大に歡迎したけれども、現今に於ては多少其態度を異にしつゝあることである、我國民にて伯國移民狀況を視察せる者又は伯國に關して記述する者が往々伯國民が現今尙ほ當初の如く我國民を大に歡迎しつつあるが如く唱へる、是れ真相を穿たないものであつて甚だ遺憾なことである。

伯國移民  
政策を適  
當ならし  
むべきこ  
と

我國民は伯國移民政策を適當ならしむべきである、之を爲すには根本的事項其他に關する研究を遂げ適當の方策を講ずべきである、即ち伯國と各國との關係を知り、我國と伯國との現在及び將來に於ける關係を知り、我移民に對する伯國の法律的基礎を知り、我國と伯國との國民的好感を招く方法を講じ、我國の移民に對する有效なる方法及び在伯移民其他の我邦人の態度を可ならしむる方法を講ずることが必要である。

伯國は主として英國及び米國より資本の供給を受け、主として伊太利、葡萄牙等より勞力の供給を受ける、伯國は佛國との間に好感情を有するも獨國及び亞國に對しては好感情を有しない。

英米兩國は將來益伯國に於て資本主義的勢力を有するに至り殊に米國は將來益全米主義實現其他の目的を以て伯國に於て活動を爲し一層大なる勢力を有するに至るべきこと明かである、往々我國民にて伯國に於ける米國の勢力は將來

左程大なるに至らないであらうと唱へる者があるけれども、吾人は之に賛成することは出来ない。

我國と伯國とは現今移民關係に於て密接であるけれども、將來に於ては移民關係に止まらず、棉花の輸入其他の貿易關係の密接を計らねどならぬ、併し我國移民が大なる發展を爲さざる場合又は北米に於けるが如く排斥を受くる場合に於ては貿易關係の密接を計ることを得ない、されば伯國移民の將來如何は單に移民問題に止まらずして我國國民經濟に關係する所大なるものである。

各國移民殊に我移民に對する伯國の法律規則、我國及び我國國民との協定又は協約を嚴に研究し將來に於ける移民の他位又は權利の安固を計るべきである、我移民に不利益なる法律、協定等は極めて細密に之を研究し尙は夫等の爲めに將來種々の排日的法律の制定を見る虞あるものに對しては豫め相當の對策を講ずべきである、場合に依つては大に能動的行動を取るべきである、之を取らず

して重要な事項を等閑に附し困難なる問題起りたるとき徒に受動的行動を取るは勞多くして效少きものである、往々事なかれ主義を取り不安固なる地位、姑息なる態度を取るものがある、寒心の至りである。

我國と伯國との國民的好感を招かねばならぬ、米國、濠洲、南亞等が極端なる排日を爲す時に當り伯國が我移民を許し殊に當初に於ては我移民を大に歡迎し今日に於ても我移民を寛大に取扱ひ白人移民との間に始んど區別を置かざるは我國民をして伯國に感謝せしむる所以であつて、我國をして伯國に對し好感を懐かしむる所以である、我國民及び我國亦伯國をして對日好感を懐かしめるに至らねばならぬ、伯國をして對日好感を懐かしめるには我移民が伯國に於て適當又は良好なる移民と爲つて働き伯國所期の活動を爲し伯國民に満足を與へねばならぬ。

する有効なる方法を講ずべきこと

てゐる、又國民も大に海外移住を欲してゐる、併し國家としては適當の移民を選択し、適當の移民を作りて渡航せしむべきである、先づ伯國移民としては炎熱の氣候に堪へ生活程度の低き各種の幼稚なる農業に堪へ、各國人との競争に堪へ得る強固なる精神と強健なる體力とを有する移民を選択せねばならぬ（移民會社等も其方針にて移民を募集すべきである）、次に渡航前に移民を適當に殊に海外に於て各國人に混じて國際的活動又は社交を爲し得るやう訓練教育して能力資格を十分ならしめねばならぬ、假令適當の移民があつても内國に於て海外活動を爲すに適當の訓練教育を爲さずして渡航せしむれば其移民が移民として成功しないのみでなく反對に甚だしき失敗を爲し、所謂排日の原因を作ることないとも限らぬ、否斯かる事情が過去に於て大に海外に於ける排日の原因を作つたのである。

渡航後に於ける移民の態度を可ならしめる方法を講ずべきである、現今伯國

在伯移民其他の我邦人の態度を可ならしめる方法を講ずべきこと

移民を取扱ふ海外興業會社をして（又他の大移民會社をして）其經營を理想的ならしめ、移民の指導監督を完全ならしむるは有效なる方法である、尙は國家も適當の機關に依つて移民の指導監督を爲すべきである、

在伯國移民其他我邦人は他の保護又は指導監督のみに依頼せずして自衛的及び向上的精神を以て種々の有效なる方策を講ずべきである、必要の場合には國家及び國民全體と協同一致して或方策を講ずべきである、先づ海外に於ける移民に最も必要なる宗教及び教會に關する事項、訓練及教育に關する事項、慰安設備に關する事項、醫務及衛生に關する事項、家庭及結婚に關する事項、職業紹介又は周旋に關する事項等を適當に取扱ひ又は解決することである、是等を適當に解決せずして移民事業を行はんとし又は海外發展を爲さんとするも到底其目的を達することを得るものでない、却つて反對に排日等の爲めに從來辛苦漸く固めたる地盤を失はざるを得ないやうになることは明かである、我移

民が海外に於て刻苦勉勵開拓事業に従事し（外人に見ざる程の）、勤儉貯蓄を爲す（是亦外人に見ざる程の）は誠に結構であるけれども、茲に記したやうな事柄を輕視又は無視するやうでは其移民の前途は大抵知れてゐるものである。

尙は國民の海外發展に最も必要な事項の一は理想的新聞の發行である、各國の海外發展の状を見れば宗教問題其他に重きを置くと同時に新聞紙の發行に重きを置くのである。現今海外各地に我邦人を相手とする微々たる新聞紙があるけれども、消極的、積極的に我國民の海外發展に貢献することは甚だ多くない、國民の海外發展は焦眉の急務である、學者、實際家、當局者は能く新聞紙の機能と必要とを知り、新聞紙と國民の海外發展との關係を知り大なる資金を用意し、確固たる基礎を作り、理想的經營に依り、内外各國民間に權威ある堂々たる新聞紙の發行を爲すことに向つて大に努力劃策を爲さねばならぬ。

伯國に於

伯國に於ける排日の萌芽を知悉することが必要である、或者は之を輕々に看

ける排日  
の萌芽を  
知悉すべ  
きこと

過してゐる、又或者は非常に之を重大視してゐる、吾人は茲に伯國排日萌芽發生の原因由來、現状等を説明しない、只此萌芽は之を現状の儘に放任し置くならば盛なる勢を以て成長發達すべき素質を有すること、我國民海外發展の爲め一日も早く之が成長を妨げ即ち枯死に至らしめる必要あること、之が成長を妨げ枯死に至らしめるには我國民の非常なる努力を要し即ち從來北米其他に於けるが如き我國民の吞氣又は姑息なる態度にては其目的を達するを得ざること等を述ぶるに止める、強き排日風北米より南米に吹く、問ふ我國民用意周到なりや否や。

## 九 亞國と伯國との比較

亞國と伯國との比較に關して茲に産業に關する比較、在留我邦人に關する比較に就いて述べようと思ふ。

## 産業に關する比較

南米の二大國たる亞國及伯國の産業に就いては曾て述べた、されば之に依つて兩國の産業に關する比較を爲すことが出来る、茲には未だ述べなかつた事項又は十分に述べなかつた事項を補充的に述べるのである。

亞國に於ける農業は一般的に米國に於けるが如き大農式の農業であつて、之が經營には大資本を要する、之に反して伯國の農業には種々ありて小資本にて之を經營することを得る、是れ亞國が資本に豊ならざる我國民の移住に不當又は不便であつて、伯國が我國民の移住又は海外發展に便利であると唱へらるゝことある所以である、併し伯國の我移民に有望なるを知ると同時に亞國の極めて有望なるを知るべきである、亞國の農業は現今僅に一部分又は一地方に於て發達したのみであつて、同國各種農業の大部分は將來に於て發展すべきものである、従つて同國に於ける我國民活動の餘地又は我國民發展の餘地は甚だ大なるものである。

亞國の最も主なる産物は家畜及び小麥であつて、之に反して伯國の最も主なる産物は珈琲及び玉蜀黍である、斯く兩國の主産物を異にするは甚だ面白く又兩國の爲め好都合である、此外の種々の産物は兩國共通のものも決して少くない、尙ほ將來に於て兩國に最も有望なりと唱へらるゝ棉花栽培が盛と爲り其産額が増加するに至れば棉花に於て兩國の競争を見るであらう、加之亞伯兩國の棉花が北米合衆國其他の國の棉花に大なる影響を及ぼすに至るであらう、現今我國民にて亞伯兩國に於ける棉花栽培に興味を有する者尠くない、是れ甚だ可であるけれども、更に一步進んで兩國棉花に關する工業及び貿易に興味を持ち研究を爲さねばならぬ。

亞伯兩國共に農業國であるけれども、亞國の方が一步進んでゐる、同國にては近來多少大工業の發展を見るに至つた、伯國は殆んど純然たる農業國である、大工業の發展の如きは未だ之を見ざるものである、是れ現状であるけれども、



兩國とも、將來大なる發展を遂げたる曉に於ては殆んど優劣なき經濟的大國と爲るべき運命を有してゐる、或論者は亞國の將來に對してよりも一層多く伯國の將來に囑望してゐる。

亞國に於て我邦人は多く地方又は田舎に居住せずして首府に居住することは曾て述べた所である、是れ同國にて獨立に農牧畜業を經營するには多額の資本を要し、又山岳森林地方に於て多くの資本を要せざる農業に従事せんとするも伯國に於けるが如く多數移民の居住せざる關係上種々の不便があつて其目的を達することを得ないからである、伯國に於ては亞國と正反對に都會に居住する者は少なく殆んど大部分は地方又は田舎に居住して農業に従事するのである。

亞國に於て我邦人は多く都會に於て商業又は雜業に従事するけれども、伯國に於ては已に述べたやうに主として農業に従事し、極めて小部は微々たる商業又は工業に従事してゐる、尙ほ伯國に於ては多數の移民居住する關係上移民に

在留我邦  
人に關す  
る比較

る關して種々の業務又は職業の發達を見つゝある。

亞國に於ける生活程度は伯國に於ける生活程度よりも餘程高い、亞國に於ける賃銀は伯國に於ける賃銀の二倍以上である、亞國在留我邦人の収入は伯國在留邦人又は移民の収入より遙に多い（兩者とも労働者と假定し）、併し亞國の生活費等は伯國の生活費等より遙に多くを要する、我邦人が一般労働者と爲つて賃銀を取り多少の貯蓄を爲さんには亞國在住の方が伯國に於けるよりも便利且つ利益である、併し移民と爲つて當初労働者と爲り、次で受負農（半獨立農）と爲り、次で獨立農と爲つて農業を經營し大成功を收めんには伯國在住の方が勿論亞國に於けるよりも便利且つ利益である、但し是れ現狀に就いていへる所であつて將來に於て亞伯兩國の我邦人に對する取扱方異なるに至れば自ら斯かる論斷にも差を生ずる。

亞國に於ては現今未だ排日の聲を聞かない、伯國に於ては已に述べたやうに

排日の聲を聞き、排日の萌芽を生じてゐる、是亦將來に於て如何なる變化を見るや豫め知ることを得ない。

## 十 國民海外發展策

國民海外發展策に關して茲に海外移住輿論の喚起、海外移住に關する國民的協力、海外移住者の訓練教育、海外移住者に對する指導監督機關の設定、海外移住に關する外交の刷新に就いて述べようと思ふ。

現今我國に於ける百般の國情を觀察するならば國民の海外移住は焦眉の急務である、國民は大に海外に移住して生活の安定を計り、活動の基礎を作り、企業成功に向つて猛進すべきである、海外移住に依つて理想抱負を以て各國民と競争を爲し以て我國の海外發展に努力すべきである。

近時我國に於て海外移住の必要と利益を唱ふる者又は實際に移植民等と爲つ

海外移住  
輿論の喚  
起

て海外へ渡航する農民其他多少増加したけれども、尙ほ大體上よりいへば、出で海外に活躍し男子的奮闘を志す者少なく、徒に小國土に止まつて蝸牛角上の争を爲すを好む者が多い。

斯かる有様にては國民の海外發展を期することを得ない、天下の識者先覺者は大聲疾呼して國民海外移住の急務を叫ばねばならぬ、國民の自覺奮起を促し、海外移住に對する國民の輿論を喚起せねばならぬ、國民の海外發展に關する方策に種々あるけれども、吾人は先づ以て國民の海外移住輿論の喚起が必要であると思ふ。

海外移住輿論を喚起するのみでは十分でない、海外移住に關する國民的協力が必要である、國民的協力とは現今の我國に於ける國民の區々たる態度の如きものでなく、我國の海外移住に關し權威ある學者、高遠なる理想と雄大なる抱負とを有する實際家、良好堪能なる政治當局者の協心協力をいふのである、國

海外移住  
に關する  
國民的協  
力

民的協力に依つて即ち學者、實際家、當局者を以て一の機關を設け其機關に於て海外移住に關し必要なる一切の事項の調査研究を爲し、方策手段を講ずべきである、其機關に依つて海外移住時期、國及び地方又は場所、方法及び手續、目的たる事業及び業務、移住地に於ける各般の施設等を考究し以て現今に於けるが如き姑息的なる移住でなく、堂々たる國民的移住又は海外發展を計畫すべきである。

海外移住者の訓練教育

海外移住者即ち海外移住を爲さんとする者に對する適當の訓練教育を施し以て移住者の能力資格を十分ならしめることが必要である、移住者にも大人あり、少年あり、男子あり女子あり、家族あり單獨者あり、目的地にも種々あり、職業にも種々ある、従つて如何なる者を如何なる期間如何なる事項を如何なる方法にて訓練教育すべきやは各場合に依つて異らざるを得ないけれども、訓練教育に依つて各個人の意思を強固ならしめ、身體を強健ならしめること、必要な

外國語に通ぜしめること、移民國に於ける宗教、風俗慣習作法禮節等を知らしめることはすべての場合に於て最も必要である。

移民大學でも設けて大に海外移住者の訓練教育を爲すべきである、理想的訓練教育を考へずして國民の海外發展を計することは不可能である、尙ほ渡航中に於ても訓練教育を爲し又移民地に到着した後に於ても訓練教育に關して大に力めねばならぬ、訓練教育は排日にも餘程好影響を及ぼすものと知らねばならぬ。

海外移住者に對する指導監督機關の設定

海外移住者に關して彼是指導監督の任に當る一定の權威ある統轄的機關を設けることが必要である、移民國又は移民地に於て或は理想的の移住監督者又は移民官を置き、或は半官半民的機關を設け其地に於ける移住者に關して一切の方針を立て又は統轄的取扱を爲さしむべきである、即ち移住地に於て宗教、教育、衛生、醫務を始め娛樂、俱樂部、家族慰安、結婚媒介、婦女海外移住獎勵、職業周旋、金融機關設立、民間警察、新聞紙發行、外部との交渉等の統轄的取扱を

爲さしむべきである。

斯かる機關は海外移住者に關し種々の調査研究を爲し、方策手段を講じ必要ある場合に於ては我國に於ける前記の國民的協力機關又は當該國官憲其他と一定の交渉を遂げ秩序ある方策と正々堂々たる態度とにて理想的海外發展を計るべきである。

海外移住に關する外交の刷新を計ることが必要である、我國民の大なる海外發展を計らんには現今に於けるが如き常に受動的態度を取る外交、常に消極的態度を取る外交は不可である、一層能動的態度、積極的態度を取る外交でなくてはならぬ、尙ほ將來我政治當局者は一層外交に重きを置き我國と各國との間に眞の了解、好感、親善を得るに力むべきである。

海外移住  
に關する  
外交の刷  
新

### 海外商業視察終

大正十五年五月十日印刷  
海外商業視察  
定價金二圓八十錢  
大正十五年五月十五日發行



著作者 渡部 明  
發行者 大葉久吉  
印刷者 吉田松次  
東京市日本橋區本銀町三丁目  
東京市牛込區市谷加賀町一丁目

株式會社英秀印刷

發行所 關西專賣

東京市日本橋區本銀町三丁目  
振替口座東京二八〇番  
大阪市西區阿波堀四  
振替口座大阪四三番

東京 株式會社 大阪



館 館

商學士渡部 明著  
軌近商業經營  
全一册裝  
定價金三圓五十錢  
送料金十八錢

商學士渡部 明著  
商業通論  
全一册裝  
定價金二圓八十錢  
送料金十八錢

商學士渡部 明著  
稅關及關稅  
全一册裝  
定價金三圓二十錢  
送料金十八錢

商學士 明著  
倉庫業  
全一册裝  
定價金二圓五十錢  
送料金十二錢

商學士渡部 明著  
會計學  
全一册裝  
定價金壹圓拾壹錢  
送料金八錢

法學博士津村秀松著  
訂補國民經濟學原論  
全二册裝  
定價金四圓八十錢  
送料金十八錢  
上卷六圓八十錢  
下卷十圓四錢

法學博士農學博士高岡熊雄著  
ブラジル移民研究  
全一册裝  
定價金三圓五十錢  
送料金十八錢

アルフレット・マーシャル原著 佐原貴臣譯  
產業貿易論  
全一册裝  
定價金六圓八十錢  
送料金廿四錢

栗原一平著  
外國貿易實踐  
全一册裝  
定價金五圓五十錢  
送料金十八錢

商學士小林綠著  
實踐國際爲替  
全一册裝  
定價金六圓五十錢  
送料金廿四錢

栗原一平著  
外國爲替實踐  
全一册裝  
定價金四圓八十錢  
送料金十八錢

水野純著  
日本及南支南洋の爲替  
全一册裝  
定價金二圓三十錢  
送料金十八錢

法學士神田襄太郎著  
爲替相場と安定策  
全一册裝  
定價金二圓五十錢  
送料金八錢

商學士水野重也著  
改訂增補外國爲替  
全一册裝  
定價金三圓  
送料金十二錢

江/T-18

日本郵船會社社長 伊東米次郎 著  
日本の海運  
全一冊 定價金二圓三十錢  
送料金十二錢

渡邊 義雄 著  
英米會計士事情  
全一冊 定價金三圓  
送料金十二錢

平沼淑郎監修 同交會經濟研究會編  
財界叢書 第一編  
金融の見方  
全一冊 定價金三圓  
送料金十二錢

同  
財界叢書 第二編  
銀行の見方  
全一冊 定價金一圓五十錢  
送料金八錢

日本銀行員 野田澤軍治 著  
財界叢書 第三編  
外國の相替場の見方  
全一冊 定價金一圓五十錢  
送料金八錢

同  
財界叢書 第四編  
外國貿易の見方  
全一冊 定價金一圓五十錢  
送料金八錢

西田 卯八 著  
參考 世界地理學講義  
全一冊 定價金五圓五十錢  
送料金十八錢

終